

東京都作業療法士会 現職者選択研修（発達障害）のご案内

今回の現職者選択研修は、岸本光男先生をお呼びします。岸本先生は肢体不自由をもつ子どもたちを中心に作業療法を展開されていますが、先生の展開する作業療法の根底に流れる Soul は発達障がいをもつすべての子どもに通じる内容だと思えます。

今回の研修では、家族支援や生活支援についてたっぷり話して頂こうと思っています。例えば、障がいをもつ子どもたちとその家族に関わる中で「触るな、見るが先、聞くが先」「褒めるが先、指摘は後」と言う言葉に辿り着いた経過を家族支援の視点からお話しいただこうと思います。また発展途上国での作業療法を体験されている先生だからこそ、他国との比較において、日本の早期療育・早期治療の成果を実感されていると思います。ただ、早期療育・早期治療の落とし穴はないのか？人的・物的環境が恵まれている日本で「コンピューターを駆使した意思伝達手段は手段であり、目標ではない。大切な目標は、子どもの意志を汲取り、コミュニケーションに発展させる環境である」と改めて言語化された先生の考える生活支援について、海外での経験をもとにうかがいたいと思います。さらに、「具体策を提示することに努力せず、治療原理や理念、心構えだけを教授している作業療法士はこの領域の臨床では役立たない」と明示されている先生に、敢えて理念をお聞きし、具体策を提示することができるようになるための理念、心構えをご教示いただこうと思います。

テーマ：①子どものあそびと作業療法

②家族とのパートナーシップ

③開発途上国の支援から学んだ子どもの作業療法

④臨床に役立つ作業療法になるために～具体的な支援とその理念～

開催日：2010年9月26日（日）9：30～17：00（9：00受付開始）

場所：首都大学東京荒川キャンパス（東京都荒川区東尾久7-2-10）講義室15（校舎棟4階）

講師：無所属 作業療法士 岸本 光男 氏

定員：80名

受講料：4,000円

注意：講義開始9時30分までに受付を済ませて入場してください。昼食は学生食堂をご使用いただけますが、営業はしていませんので、各自でご用意ください。申込者多数の場合は、先着順とさせていただきます。当研修会受講により基礎研修2ポイントを付与します。受講される方は当日、生涯教育手帳と協会会員証をご持参ください。今年度の都士会費もしくは所属県士会の会費を納入していない方は受講することができません。

申込締切：2010年9月12日（日）

受講の可否は、9月中旬までに必ず返信いたしますので、返信が来ない場合には、再度お問い合わせください。

申込方法：メールアドレス tokyo_ot_children@yahoo.co.jp に申し込みください。先着順ですのでお早めにお願います。メールのタイトル（件名）を「現職者選択研修申し込み」とし、以下の内容を送信してください。受講可のメールが届いたら当日受付時に会員証を提示してください。

メール記載内容：1氏名 2OT協会会員番号 3所属先 4所属先住所 5所属先電話番号 6所属県士会

申し込み後、都合で受講できなくなった方は、その時点ですぐにご連絡を上記のメールアドレスまでご連絡ください。（受講整理の関係で、必ず連絡をお願いいたします）